

無関心が生む

不正義と不誠実を乗り越えるために

～変化の中でのソーシャルワーク教育を考える～

現在のわが国は、2020年からのコロナ禍で顕在化した貧困や孤立、差別や排除、分断等のさまざまな社会問題を抱える状況にある。さらに、2022年2月に始まったウクライナに対するロシアの軍事的侵攻により、罪のない人々の家や学校、職場が破壊され、生活の場が奪われるという事態をもたらした。ソーシャルワークという、人とその生活へのまなざしを徹底して大切にすることを旨とする私たちは、「そこにはかけがえのない一人ひとりの、かけがえのない一つひとつの生活がある（あった）」ことへの思いを馳せながら、関心を持ち続け、想像する力を発揮し、いま何が出来るのかを自らに問い続けなければならない。

そしてこのような、激動とも言える社会状況のなかで、社会福祉士・精神保健福祉士養成の新カリキュラムに基づくソーシャルワーク教育やソーシャルワーカー養成が始まった。ソーシャルワークの対象となる社会問題や生活問題とは、これらの状況に対して、ソーシャルワーカー自身が何をどのように見るか、あるいは見ようとするかという、関心と想像力、およびそのあり方のことであると言っても過言ではない。ある状態に対して、それが問題と見なされなければ、それは問題とはならないのである。それゆえに、「無関心」とそれがもたらす「不正義と不誠実」はソーシャルワークには許されず、それを「乗り越える」ためのソーシャルワーク教育でなければならない。

今回の全国社会福祉教育セミナーは、昨年度の議論の継承とさらなる展開を志向しつつ、あらためてソーシャルワーク教育に携わる私たちの「語り合い」や「学び合い」の機会としたい。それは、さまざまな変化の時代の中において、確かなソーシャルワーカー養成の実現とソーシャルワーク実践の発展のために、私たち教育・研究者の連帯と協働の場なのである。

ご要望にお応えし、
見逃し配信も
対応!!

Online 開催
11月12日(土)
13日(日)

第51回全国社会福祉教育セミナー 2022

第51回全国社会福祉教育セミナー2022

無関心が生む不正義と不誠実を乗り越えるために ～変化の中でのソーシャルワーク教育を考える～

11月12日(土)10:00～16:10 / 13日(日)10:00～15:30 全てOnline ライブにて実施

プログラム案 (講演者・スケジュールは都合により変更になる場合があります) ※敬称略

1 日 目	ウェビナーアクセス開始	9:30～10:00	
	オープニング	10:00～10:15	会長挨拶 / 諸連絡等
	基調講演	10:15～11:15	講師：光原 ゆき 氏 (NPO キープママスマイリング 理事長)
	対談	11:20～12:20	講師：光原 ゆき 氏 / 空閑 浩人 (同志社大学・ソ教連常務理事)
	<休憩>ランチタイム	12:20～13:15	
	行政説明	13:15～13:55	社会福祉士及び精神保健福祉士等をめぐる政策動向について 説明：厚生労働省 (調整中)
10:00 ↓ 16:10	分科会 1	14:10～16:10	新カリキュラムのソーシャルワーク実習に向けた準備のポイント 一課題を乗り越える方法を共に模索する コーディネータ：高良 麻子 (法政大学・ソ教連理事・実習委員会委員長) 登壇者：調整中 ※分科会は、グループワークを含みます。

2 日 目	ウェビナーアクセス開始	9:30～10:00	
	分科会 2 / 分科会 3	10:00～12:00	※以下の2つの講演から、1つ選んでご参加ください。 ※グループワークを含みます。※後日の配信では、双方の講演を聞くことができます。
	分科会 2：【災害】		ソーシャルワーク教育は災害支援をどう教えるのか 一できることから始めよう コーディネータ：新井 利民 (立正大学) 話題提供者：村江 史年 (北九州市立大学)
	分科会 3：【演習】		カリキュラムのSW演習をどう展開するか コーディネータ：保正 友子 (日本福祉大学・ソ教連理事) 話題提供者：山本 博之 (田園調布学園大学) 齊藤 晋治 (長崎国際大学)
	<休憩>ランチタイム	12:00～13:00	
	分科会 4 / 分科会 5	13:00～15:00	※以下の2つの講演から、1つ選んでご参加ください。 ※グループワークを含みます。※後日の配信では、双方の講演を聞くことができます。
10:00 ↓ 15:30	分科会 4：【ICT】		ソーシャルワーク教育におけるICTの可能性 一平時における教育への効果的な活用を考える コーディネータ：坂本 毅啓 (北九州市立大学) 話題提供者：調整中
	分科会 5：【合理的配慮】		ソーシャルワーク教育における合理的配慮 一実習をめぐる現状と課題を共有する コーディネータ：蔵野 ともみ (大妻女子大学・ソ教連会長補佐) 話題提供者：村田 淳 (京都大学 学生総合支援機構) 森山 拓也 (城西国際大学)
	クロージング	15:00～15:30	

参加費

- 一般参加：10,000 円
- 学生 (特別料金)：2,000 円

Point!!

- 今年、参加型!!
各分科会は、グループワークやディスカッションを盛り込んだプログラムです。講演を聞いた後、参加者の皆さまで意見交換やディスカッションをして、より一層理解を深められます。奮ってご参加ください!
- 全プログラムを見返せる、見逃し配信対応!!
事前に参加申込した方に限り、当日映像を再視聴できるようになりました! 見逃してしまった、もう一度聞きたいなどのご要望しっかり対応いたします。

各校の状況を知ったり、皆さまの疑問やモヤモヤを語りあえる機会にも!



※各分科会の各グループのディスカッション等、一部再配信されない部分もあります。見逃し配信は、セミナー終了後を予定しています。視聴可能期間や視聴用 URL は、参加申込者のみに後日お知らせします。

参加申込方法

ウェブ申込フォームよりお申込ください。

※見逃し配信をご視聴いただける URL は、セミナー終了後に事前申込者限定で配付します。必ず、事前にお申込みください。

スマートフォンからは、こちら

パソコンからは、こちら



<http://www.jaswe.jp/seminar>

※セミナー1日目終了後の時間帯に、国際シンポジウム『ソーシャルワークと戦争～避難民支援をめぐる実践・教育のグローバル連携』もOnline開催します。こちらも含めて、セミナー公式サイトにてご確認ください。

後援 (予定)

厚生労働省 文部科学省 法務省
社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人経営者協議会 公益社団法人日本社会福祉士会 公益社団法人日本精神保健福祉士協会 公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会 公益社団法人日本介護福祉士会 公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会 認定社会福祉士認証・認定機構 全国福祉高等学校長会 ソシャルケアサービス研究協議会 一般社団法人日本社会福祉学会 日本地域福祉学会

主催・お問い合わせ

 日本ソーシャルワーク教育学校連盟
JAPANESE ASSOCIATION FOR SOCIAL WORK EDUCATION

〒108-0075
東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 5階日本ソーシャルワーク教育学校連盟
tel: 03-5495-7242
E-mail: jimukyoku@jaswe.jp

本連盟では、2023年2月の社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験生に向けて、さまざまな取り組みを行っています。学生さんは特に、必見のコンテンツです (*▽*)

MAKING WAVES !
『What Is Social Work ?』
公式サイトはこちら →

